→ ^{令和7年度} 山火事想定放水訓練 → 番さながらの訓練で消火対応力を強化

福智町消防団は、糸田町消防団と合同による「山火事想定放水訓練」を10月19日にふれあい塾で行いました。両町の消防団員160人と消防車両20台が出動し、「長距離中継放水訓練」と「ジェットシューター取扱訓練」を実施。各団員の消火技術の向上を図りながら、関係機関や糸田町消防団との連携を強化しました。



↑ 発煙筒の煙が臨場・緊張感を醸成する中、火点に向け放水する町の団員たち。

↓地域住民のかたや先生たちの指導のもと、鎌を使い慎重に稲を刈る生徒たち



食 弁城小と朝鮮初級学校の合同稲刈り授業 と自然の大切さを学んだ交流授業

弁城小学校の3年~6年の児童が9月17日に弁城小学校裏の田んぼで朝鮮初級学校の児童たちと一緒に稲刈りを行いました。「収穫のありがたみと平和の大切さ」について学ぶことを目的とした体験授業。地域住民の全面協力のもとで子どもたち72人は、稲を一生懸命に刈り、食と自然の大切さを学びました。

↓ 夜の競演会ではたくさんの来場者から見守られながら約1時間、見事な練り回しを披露した山笠。

ZOOM IN FUKUCHI

米 毎に一度町を熱気に包む祭

福智町の秋の始まりを告げる風物詩である「飯土井神社神幸祭」が10月11日から2日間で行われました、舁き手たちの勇ましい「オーラーヤッサー」の掛け声と囃子の笛の音色ともに各地区を練り歩く4基の山笠たち。夜の競演会では御旅所(福丸公民館)で鮮やかに煌めく電飾をまとい豪快な練り回しを披露し、町内外の来場者は熱気と感動の渦に包まれました。

■■ 第20回 豊徳祭記念 SP イベント

プロ元の英雄との直接対面に参加者大興奮

豊徳会主催の大好評イベント「豊徳祭」が10月18日に地域交流センターで開催されました。第20回目を迎える今年は、福岡ソフトバンクホークスの和田毅さんによるスペシャルトークショーを実施。昨年まで現役選手として地元を盛り上げてきたヒーローの一言一句に、会場は終始大きな盛り上がりを見せていました。



↑野球人生の振り返りや選手しか知らない裏話等で会場を沸かせた和田毅さん。

↓園児たちが曲に合わせて肩たたきを行い、幸せそうな笑みを浮かべる祖父母



大会田保育園 敬老会 好きな祖父母に感謝を伝えたひととき

金田保育園で10月11日に、園児の祖父母を招いた敬老会が開かれました。3歳~5歳児の園児たち57人は、祖父母のために一生懸命に練習した歌や踊り、和太鼓を披露。終盤では、日頃の感謝を込めて肩たたきなどを行い、大好きなおじいちゃん、おばあちゃんと、笑顔が絶えない心温まるひとときを過ごしました。

へいちくフェスタ2025

□ −カル鉄道の魅力が詰まった一日に

「へいちくフェスタ 2025」が、9月28日に金田駅構内で開催されました。車両基地内部の見学や「キハ2004 号車」運転席での記念撮影、「ミニちくまる号」・「軌道モーターカー」の乗車体験などで大にぎわい。鉄道ファンや家族連れなど、当日来場した約1,200人は、へいちくや鉄道の魅力を五感で満喫していました。



↑レールの点検で使われる「軌道自転車」の乗車体験は子どもたちに大人気。

↓来年は町内の3チームが一つの新チームとして活動します。チーム名は後日発表。



第14回 ウグイスカップ争奪学童軟式野球大会 戦を繰り広げ成長した野球少年たち

総勢40チームが出場した町内最大の少年野球大会「ウグイスカップ」が9月14日から3日間の日程で行われ、優勝を目指した熱戦が繰り広げられました。町内からは、方城ヤンキース、赤池ジュニアベアーズ、金田ジュニアクラブが出場。最後まで一丸となり戦った選手たちは、今大会を通して心身ともに大きく成長しました。

29 | FUKUCHI | 28